

令和4年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和4年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	備 考
			R4	R5	R6		
愛知県	岡崎市	岡崎市	●	○	□	A	<p>オクオカ竹プロジェクト事業として竹を資源として活用し、竹炭等の商品化や付加価値向上により、放置竹林を整備することで収益を生む体制を構築するため、オクオカ竹資源活用協議会を設立し、地域団体と連携し、まちづくり活動を開始することができた。</p> <p>竹林賦存状況調査実施し、竹林の分布状況図を作成、状況図を活用し竹林を把握することで、竹林整備を行うための仕組みづくりに取り組むことができた。</p> <p>家畜の飼料化に向けて、豚飼料の商品開発を行い、豚をブランド化するため、放置林を整備した竹を竹炭にし豚の餌に添加、「岡崎竹千代ポーク」が誕生した。</p> <p>放置竹林を整備する体制や、新たな商品開発に向けて、2年目以降の継続的・発展的な取組により、さらなる効果が発揮されることを期待する。</p>

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調